

# 平成29年度 熊本市職員採用選考試験案内 (文化財専門職)

平成29年4月6日  
熊本市人事委員会

## ◆ 第一次試験日

平成29年6月25日(日)

## ◆ 申込受付期間

平成29年4月21日(金)～5月10日(水)

※申込みは郵送で行ってください。(窓口での受付はできません。)

### ◆今年度の試験の変更点◆

第二次試験の論文、適性検査を第一次試験日に実施します。

詳しくは、3 試験の方法及び内容(2ページ)、4 試験日時、試験会場及び合格発表(3ページ)をご確認ください。

## 1 職種、採用予定者数及び職務の概要

職 種	採 予 定 者 数	職 務 の 概 要
文化財専門職	1人程度	市長事務部局等において、熊本城等の文化財の修復・調査等の職務に従事します。

※ 上級職等採用試験、民間Ⅰ(技術職(土木))、民間Ⅱ(情報・法務)、任期付職員の採用選考試験については、別途試験案内を作成しています。(同日に実施する試験との併願はできません。)

## 2 受験資格

職 種	年 齢 及 び 免 許 ・ 資 格 等
文化財専門職	次の各号のすべてに該当する方 (1) 昭和63年4月2日以降に生まれた方 (2) 学校教育法にいう大学（短期大学を除く。）又は人事委員会がこれらと同等と認める学校等において日本建築史学又は考古学その他これに準ずる分野を専攻し、卒業した方又は平成30年3月末日までに卒業する見込みの方

※ 次のいずれかに該当する方が受験できます。

- ・ 日本国籍を有する方
- ・ 出入国管理及び難民認定法に定められている永住者
- ・ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定められている特別永住者

※ ただし、次の地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する方は受験できません。

- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 熊本市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 3 試験の方法及び内容

試験は次のとおり第一次試験及び第二次試験とします。

- ・ 第一次試験合格者は、第一次試験の得点の高い順に決定します。
- ・ 最終合格者は、第二次試験の総合得点の高い順に決定します。なお、第一次試験の成績は反映されません。

試験	満点	試験種目		解答時間	内 容
第一次試験	150点	専門試験		90分	近世城郭の建造物や石垣を主とした文化財専門職に必要な知識についての大学卒業程度の記述式による筆記試験です。 [出題分野] 日本建築史学、日本史学、考古学、文化財学 等
第二次試験	400点	論文 (100点)		90分	課題に対する認識力、論理性、文章構成力等についての筆記試験です。 <b>※第一次試験の合格者のみ、第二次試験で採点を行います。</b>
		口述試験	個別面接 (300点)		個別面接による口述試験を同日に2回行います。なお、1回目は専門的知識に関する質疑を交えた個別面接です。

※ 太線の枠内が6月25日に実施される試験です。

※ 第一次試験の際に論文及び適性検査を受験されなかった方は、不合格となります。

※ 全ての試験において、試験問題の出題及び解答は日本語で行います。（口述試験についても同様です。）

※ 口述試験（個別面接）の参考にするため、適性検査を行います。

※ 「専門的知識に関する質疑」とは、主に近世城郭の建造物・石垣等の知識に関する質疑のことをいいます。

#### 4 試験日時、試験会場及び合格発表

	試験日時	試験会場	合格発表
第一次試験	<p>平成29年6月25日(日)</p> <p>集合着席 午後1時15分 終了予定 午後6時00分</p> <p>※第二次試験の論文及び適性検査を第一次試験日に実施します。</p>	<p>熊本大学 黒髪北地区</p> <p>※試験会場の詳細については、<u>14ページを参照してください。</u></p>	<p>平成29年7月14日(金) 午後3時(予定)</p> <p>合格者の受験番号を市役所前掲示場(市役所正面玄関横時計台付近)に掲示するとともに、<u>合格者のみ</u>文書で通知します。 なお、合格通知書が発表日から3日たっても届かない場合は、至急人事委員会事務局までお問い合わせください。</p>
第二次試験	<p>口述試験 平成29年8月2日(水)～8月13日(日) のうち指定する日時</p> <p>※詳しい日時及び会場については第一次試験合格者に文書で通知します。</p>		<p>平成29年8月24日(木) 午後3時(予定)</p> <p>合格者の受験番号を市役所前掲示場(市役所正面玄関横時計台付近)に掲示するとともに、合否にかかわらず<u>第二次試験受験者全員</u>に文書で通知します。</p>

※ 合格発表については、熊本市ホームページにも合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知でご確認ください。

(1) 持参するもの(第一次試験受験時)

- ア 受験票、筆記用具〔HB以上の濃さの鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム等〕
- イ 時計(計時機能だけのものに限ります。携帯電話を時計の代用品として使用することはできません。)

※ 会場の空調設備や座席位置の状況によっては寒暑が予想されますので、上着や水分の持参など各自で対応してください。

(2) 第一次試験受験時の注意

- ア 指定された日時に試験会場に集合してください。遅れた場合は受験できないことがあります。
- イ 試験会場及びその周辺は駐車できませんので、自家用車の乗り入れは禁止します。
- ウ 近隣住民及び警察からの要請により、試験会場及び会場周辺への、自家用車等での送迎のための駐車は禁止します。試験会場へは公共交通機関をご利用ください。
- エ 試験会場への道順等について、試験会場への電話照会はできません。

(3) 受験に関するご質問等は、人事委員会事務局(TEL 096-328-2939)へお問い合わせください。

(4) 試験に関する臨時的なお知らせや緊急事態(自然災害等)の際は、試験の実施に関する連絡事項を、熊本市ホームページ及び熊本市公式フェイスブック「わくわく都市 くまもと(熊本市役所)」でお知らせすることがありますので、随時ご確認ください。

## 5 受験手続・受付期間

※ **郵送**で申し込んでください。(窓口での受付はできません。) なお、複数の申し込みはしないでください。

受付期間	平成29年 <b>4月21日(金)～5月10日(水)</b> ※ 平成29年5月10日までの消印があるものに限り、受付けます。 ※ 郵送での申込みができない場合は人事委員会事務局へご相談ください。
申込方法	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 申込書は<u>切り離さない</u>でください。</li><li>■ 申込書に必要な事項を記入し、所定の箇所に<b>62円切手と指定された写真を貼付</b>してください。</li><li>■ 封筒の表に「<b>採用選考試験申込(文化財専門職)</b>」と<b>朱書き</b>し、封筒の裏には住所・氏名を必ず書いてください。</li><li>■ 必ず<b>簡易書留</b>で郵送してください。</li><li>■ 簡易書留郵便の受領証は受験票が届かない時の確認手段になりますので、受験票が届くまで必ず保管しておいてください。</li><li>■ 熊本市ホームページからダウンロードした申込書を使用する場合は、必ず<b>はがき程度の厚みのあるA4サイズの白色の用紙に両面印刷</b>してください。なお、印刷の際は、<b>光沢紙は使用しないでください</b>。</li></ul> <p>《送付先》 〒860-8601 熊本市人事委員会事務局 (※住所記載不要)</p>
受験票の交付	<b>6月15日(木)に発送する予定</b> です。  6月20日(火)までに到着しない場合は、人事委員会事務局までお問い合わせください。

《受験時の配慮等に関する注意事項》

車いすを使用するなど、受験上の配慮が必要な方は、必ず人事委員会事務局までその旨を申し出てください。(試験に使用する補装具等は、各自持参していただきます。)

受験上の配慮が必要な方は、必ず**5月10日(水)午後5時まで**に、**人事委員会事務局へその旨をご連絡ください**。指定された期日までに申し出されなかった場合には、対応いたしかねますので、ご了承ください。

## 6 合格から採用まで

- (1) この採用選考試験の合格者は、**原則として平成30年4月1日以降に採用**されます。
- (2) 受験資格がないこと、又は採用選考試験申込書の記載事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 大学(短期大学を除く。)又は人事委員会がこれらと同等と認める学校等を卒業する見込みの方については、平成30年3月末日までに卒業できなかった場合は採用されません。
- (4) 合格決定後は、任命権者から意向照会等の連絡を行います。

## 7 給 与

この試験に合格し、採用された場合の標準的な初任給は、次表のとおりです。(平成29年4月1日現在)

職 種	給料月額
文化財専門職	183,400 円

※ 上記の給料月額はあくまでも目安です。経歴等により別途算定される場合があります。このほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。また、給与改定等により額が変動する場合があります。

## 8 研 修

熊本市に採用されると、公務員としての心構えや仕事の進め方、地方自治制度に関する基礎知識等についての研修があります。

## 9 外国籍職員の担当業務等について

外国籍の方が受験を希望される場合は、次の事項を確認してください。

「公権力の行使または公の意思の形成に参画する公務員については、日本国籍を必要とする」という公務員の基本原則に基づき、熊本市では、外国籍の職員は次のような業務に就くことができません。

### 1 公権力の行使にあたる業務について

- ・市民の権利や自由を一方的に制限する内容を含む業務
- ・市民に義務や負担を一方的に課す内容を含む業務
- ・市民に対して強制力をもって執行する業務
- ・その他公権力の行使に該当する業務

### 2 公の意思の形成に参画する職について

公の意思の形成に参画する職とは、「熊本市の行政の企画、立案、決定等に関与する」職であり、原則として、ラインの課長以上の職及び本市の基本政策の決定に携わる主査以上の職(基本計画の策定、予算査定、組織人事労務管理等)が該当します。

### 3 昇任について

外国籍の職員についても、上記の公務員の基本原則にあたらぬポストであれば、就くことができます。そのため、スタッフ職である総括審議員(局長級)までの昇任が可能となります。

また、昇任にあたっては、選考または試験があります。

## 10 試験結果の開示

この試験の結果については、熊本市個人情報保護条例第20条の規定により開示請求することができます。**原則として郵送による請求となり、受験者本人以外からの請求はできません。**また、電話による請求は受け付けません。試験結果の開示を希望する方は、次の要領に従い請求してください。なお、開示内容は、第一次試験の総合順位、総合得点、種目別得点、合格最低総合得点です。

### 1 郵送による開示

#### (1) 受付期間

**平成29年6月26日(月)～7月3日(月)**

#### (2) 必要書類(①～③すべて)

##### ①試験結果開示請求書(7ページ)

※必要事項を記入し、切り取ってください。

##### ②返信用封筒(392円切手を貼付した、宛先明記の**長形3号サイズ**の封筒)

##### ③受験票原本

※紛失した際は、運転免許証・パスポート等のコピー(公的機関が発行した本人の顔写真入りのもの)

#### (3) 請求方法

封筒の表に「試験結果開示請求」と明記し、**(2)の必要書類①～③を同封**したうえで次の送付先まで郵送してください。

《送付先》

〒860-8601 熊本市人事委員会事務局(住所記載不要)

※必ず第一次試験終了後に申し込んでください。

(第一次試験前に申し込まれても、受験されなかった場合、切手はお返しできません。)

※合格発表後速やかに受験票とともに簡易書留で郵送します。

### 2 人事委員会事務局窓口での開示

#### (1) 受付日時

**平成29年7月14日(金)～7月21日(金) 午前8時30分～午後5時15分まで**

※7月14日のみ、午後3時00分～午後5時15分までとなります。なお、土曜日、日曜日及び祝日は除きます。

※受験者本人が、受験票又は合格通知書を人事委員会事務局に持参してください。

### 3 その他

(1) 第二次試験の開示請求については、第二次試験受験者に別途通知します。

(2) 受付期間後の請求及びその他不明な点については、人事委員会事務局(TEL096-328-2939)までご連絡ください。

## 平成29年度熊本市職員採用選考試験結果開示請求書

熊本市人事委員会委員長 様

私は、下記の試験における私の試験結果について開示請求します。

### 記

申 込 年 月 日	平成 年 月 日
試 験 の 種 類	職員採用選考試験（文化財専門職）第一次試験
職 種	文化財専門職
受 験 番 号	
氏 名	
住 所 等	(TEL)

必ず受験者自身が太枠内を記入してください。やむを得ず本人以外の方が代筆する場合は、本人氏名の横にカッコ書きで代筆者の氏名及び本人との関係（続柄）をご記入ください。

- 申込受付期間 平成29年6月26日（月）～7月3日（月）
- 必ず試験案内の6ページ「10 試験結果の開示」をよく読んで請求してください。

## 申込書等記入要領

- ※ 内容に誤りやもれのないよう、よく確認して提出してください。  
 ※ 記入例は10～11ページにありますので参考にして記入してください。

- 1 黒インク又は黒ボールペンで、※欄を除くすべての欄に記入してください。
- 2 該当するものは○で囲み、数字は算用数字を使用してください。
- 3 誤って記入したときは、二重線で抹消し訂正してください（訂正印は必要ありません。）。
- 4 記載事項に不正があると合格を取り消すことがあります。
- 5 提出された試験関係書類等は返却できません。

### 【採用選考試験申込書】

氏名	申込書の宣誓文を確認し、 <b>必ず受験者本人が自筆で</b> 氏名（フリガナ）をもれなく記入してください。やむを得ず本人以外の方が代筆する場合は、この欄には本人の氏名（フリガナ）を記入し、その下のスペースに代筆者の氏名と本人との関係（続柄）を記入してください。
国籍	[日本国籍] [外国籍]のいずれかを○で囲んでください。
生年月日	<b>年齢の欄は、平成30年4月1日現在の満年齢</b> を記入してください。
性別	[男] [女]のいずれかを○で囲んでください。
現住所	現在住んでいるところを記入してください。
連絡先	申込書に不明な点があった場合等に照会しますので、自宅電話番号、携帯電話番号及びメールアドレスなど <b>確実に連絡がとれる方法</b> を記入してください。
学歴	最終学歴（卒業見込みを含み、中退を除く。）とそれ以前の学歴（受験予備校及び中退を除く。）を <b>新しいものから順に2つ、専攻分野まで記入</b> してください。なお、高等学校卒業以降の学歴を記入してください。また、卒業・卒業見込の区分欄は、該当項目を○で囲んでください。 学歴は申込状況等の集計のために用いるものであり、合否判定には関係ありません。
志望理由 ・ 自己PR等	志望理由や自己PRなどについて200字以内で記入してください。
研究実績 ・ 職務従事等の経験	研究実績や職務従事等の経験などについて200字以内で記入してください。



**【通知先住所】**

- 1 合否通知など、試験に関する全ての通知を郵送する際に使用しますので、確実に通知が届く送付先の郵便番号・住所・氏名を正確に記入してください。
- 2 ( ) 内には何も記入しないでください。
- 3 **氏名欄の「様」は訂正しないでください。**
- 4 第一次試験の結果は、合格者のみ通知します。

**【受験票】**

- 1 両面記入してください。
- 2 太枠の中に、氏名を記入してください。
- 3 必ず**62円切手を貼り、確実に受験票が届く送付先の郵便番号・住所・氏名を正確に記入してください。**(切手のないものは受付できません。)
- 4 裏面の**氏名欄の「様」は訂正しないでください。**

**【写真票】**

- 1 太枠の中に、氏名(フリガナ)を記入してください。
- 2 必ず**縦4cm×横3cmの写真(申込前3か月以内に撮影し、上半身、正面脱帽で本人と確認できるもの)**を貼ってください。(写真のないものは受付できません。)
- 3 写真の裏には受験する職種、氏名を記入してください。(万一はがれたときに分かるようにするため)
- 4 写真はしっかりと貼り、はがれることのないようテープで補強してください。

**【電算入力票】**

太枠で囲んだ部分について、下表をよく読んで正しく記入してください。なお、記入する各コードは、**12～13ページのコード表により確認**してください。  
**※ 指示された箇所以外は、何も記入しないでください。**

④ 生年月日	S(昭和)・H(平成)のうち該当する元号を○で囲み、年月日を記入してください。 例：平成6年10月10日の場合→「H 06 10 10」
⑤ 性別	[表1]から該当するコードを記入してください。
⑥ 氏名(漢字)	漢字で左端から記入し、氏と名の間は1文字あけてください。 濁点(゜)、半濁点(゜)は1文字として記入してください。
⑦ 氏名(フリガナ)	カタカナで左端から記入し、氏と名の間は1文字あけてください。 濁点(゜)、半濁点(゜)は1文字として記入してください。
⑧ 現住所	熊本県内の場合は[表2]から該当するコードを記入してください。 熊本県外の場合は[表3]から該当するコードを記入してください。
⑨ アンケート	あなたが試験を知った手段について、[表4]から一つだけ選び、該当するコードを記入してください。
⑫ 学歴区分	[表5]から該当するコードを記入してください。
⑬ 学科・専攻区分	[表6]から該当するコードを記入してください。 該当する専攻区分がない場合は、できるだけ近い専攻内容のコード番号を記入してください。
⑭ 卒業年等	最終学歴の卒業年または卒業見込の年を記入してください。
⑮ 修学区分	最終学歴について、[表7]から該当するコードを記入してください。

**記入例**

【採用選考試験申込書、通知先住所】

平成29年度熊本市職員採用選考試験（文化財専門職）申込書

熊本市人事委員会

職種	文化財専門職		私は、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当していません。また、この申込書に記載した事項に相違ありません。 (フリガナ) <b>ヒゴマル タロウ</b>	
性別 (○で囲む)	男・女		氏名	<b>肥後丸 太郎</b> ・必ず受験者本人が自筆すること。
国籍 (○で囲む)	日本国籍	外国籍	生年月日 (年齢)	昭和 6 年 10 月 10 日生 (23 歳) 平成 ・年齢は、平成30年4月1日現在で記入すること。
現住所	〒 860 - 8601 <b>熊本市中央区手取本町1番1号</b> ・現在住んでいるところを記入すること。			
連絡先	電話番号	自宅 (096) 123 - 4567 携帯 (090) 1234 - 4567		
	メールアドレス	△△△@〇〇.ne.jp		
学歴	学校名	学部名	学科・専攻	在学期間
	最終	〇〇大学	工学部 建築学科 日本建築史学専攻	平成 26 年 4 月から 平成 30 年 3 月まで
	その前	□□高等学校	普通科	平成 22 年 4 月から 平成 25 年 3 月まで
修学区分 (○で囲む)	卒業見込 卒業			

※受験番号 (記入不要)

※提出された試験関係書類は返却できません。

受付: /  
郵・他 No.  
1 回目 2 回目

・志望理由、自己PR等 (200字以内で記入)

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

・研究実績、職務従事等の経験 (200字以内で記入)

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

【通知先住所】

- ・合否通知など、試験に関する全ての通知を郵送する際に使用しますので、確実に届く送付先の郵便番号、住所及び氏名を楷書で丁寧に記入すること。
- ・ ( ) 内には何も記入しないこと。
- ・氏名欄の「様」は、訂正しないこと。
- ・第一次試験の結果は、合格者のみ通知します。

〒 860 - 8601  
住所 熊本市中央区手取本町1番1号  
氏名 肥後丸 太郎 様 ( )

【受験票】

①表面

<b>受験票</b> 平成29年度熊本市職員採用選考試験（文化財専門職）															
第一次試験 日時	<b>平成29年6月25日（日）</b> <b>午後1時15分 着席</b>														
試験会場	<b>熊本大学 黒髪北地区</b> <b>（熊本市中央区黒髪2-40-1）</b>														
○ 上記の時刻に必ず着席できるよう余裕をもって集合してください。 （※遅れた場合は受験できないことがあります。） ○ 持参するもの ・ 受験票（このハガキ） ・ 筆記用具〔HB以上の濃さの鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム等〕 ・ 時計（計時機能だけのものに限る。） ○ 会場によっては、寒暑が予想されます。上着や水分の準備など、各自 対応してください。 ○ 試験当日は、必ず係員の指示に従ってください。	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">記入不要</th> </tr> <tr> <td>※職種記号</td> <td>※受験番号</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <th colspan="2">職 種</th> </tr> <tr> <td colspan="2">文化財専門職</td> </tr> <tr> <th colspan="2">氏 名</th> </tr> <tr> <td colspan="2">肥後丸 太郎</td> </tr> </table>	記入不要		※職種記号	※受験番号			職 種		文化財専門職		氏 名		肥後丸 太郎	
記入不要															
※職種記号	※受験番号														
職 種															
文化財専門職															
氏 名															
肥後丸 太郎															
注意事項 * 試験会場への自家用車乗り入れは禁止します。 * 近隣住民及び警察からの要請により、試験会場及び会場周辺への自家用車等の送迎のための駐車車は禁止します。 試験会場へは公共の交通機関をご利用ください。															

忘れずに、62円切手を貼ってください。

②裏面

切り離さないこと

郵便はがき

必ず62円切手を貼る。郵便番号・住所・氏名を記入のこと。「姓」は訂正しないこと。

8 6 0 - 8 6 0 1

住所 **熊本市中央区手取本町1番1号**

氏名 **肥後丸 太郎** 様

連絡事項

〒860-8601 熊本市人事委員会事務局  
Tel (096) 328-2939

【写真票】

○ 写真票

※受験番号 (記入不要)	
職 種	文化財専門職
フリガナ	ヒゴマル タロウ
氏名	肥後丸 太郎

※出欠確認欄

1回目	<input type="checkbox"/>	2回目	<input type="checkbox"/>
一次	<input type="checkbox"/>	二次	<input type="checkbox"/>

(写真貼付欄)  
縦4cm×横3cm

《写真のないものは受付できません》

- ・ 太枠内を記入してください。
- ・ 写真は縦4cm×横3cmのものを貼ってください。
- ・ 写真は申込前3か月以内に撮影し、上半身、正面脱帽で本人と確認できるものを貼ってください。
- ・ 写真の裏面には、受験する職種、氏名を記入してください。
- ・ 写真はしっかりと貼り、はがれることのないようテープで補強してください。

忘れずに、写真を貼ってください。  
(縦4cm×横3cm)

【電算入力票】

○ 電算入力票 ※太枠の箇所のみ記入してください。

①実施区分 ②職種 ③受験番号 ※記入不要 ④生年月日 ⑤性別

1 | 1 | 2 | 0 | 5 | S | H | 0 | 6 | 1 | 0 | 1 | 0 | 16 | 1

⑥氏名(漢字) 漢字で左端から記入し、氏と名の間は1字あける。濁点(・)、半濁点(゜)は1文字として記入。

17 | 肥 | 後 | 丸 | 太 | 郎 | 26

⑦氏名(フリガナ) カタカナで左端から記入し、氏と名の間は1字あける。濁点(・)、半濁点(゜)は1文字として記入。

27 | ヒ | コ | マ | ル | タ | ロ | ウ | 46

⑧現住所 ⑨アンケート

47 | 5 | 0 | 48 | 49 | 0 | 3 | 48 | 52 | 53 | 60

※グレーの欄は記入しないこと。

⑩学歴区分 ⑪学科・専攻区分 ⑫卒業年等 ⑬修学区分

80 | 2 | 81 | 2 | 0 | 2 | 83 | 84 | H | 3 | 0 | 86 | 87 | 2

裏面のチェックリストで最終確認をしてください。

## 電算入力票のコード表

表1 [性別]

性別	コード
男	1
女	2

表2 [現住所／熊本県内]

市・郡	コード
熊本市	50
八代市	51
人吉市	52
荒尾市	53
水俣市	54
玉名市	55
山鹿市	57
菊池市	59
宇土市	60
上天草市	61
宇城市	62
阿蘇市	63
合志市	64
天草市	65
下益城郡	71
玉名郡	72
菊池郡	74
阿蘇郡	75
上益城郡	76
八代郡	77
葦北郡	78
球磨郡	79
天草郡	80

表3 [現住所／熊本県外]

都道府県	コード
北海道	01
青森県	02
岩手県	03
宮城県	04
秋田県	05
山形県	06
福島県	07
茨城県	08
栃木県	09
群馬県	10
埼玉県	11
千葉県	12
東京都	13
神奈川県	14
新潟県	15
富山県	16
石川県	17
福井県	18
山梨県	19
長野県	20
岐阜県	21
静岡県	22
愛知県	23
三重県	24
滋賀県	25
京都府	26
大阪府	27
兵庫県	28
奈良県	29
和歌山県	30
鳥取県	31
島根県	32
岡山県	33
広島県	34
山口県	35
徳島県	36
香川県	37
愛媛県	38
高知県	39
福岡県	40
佐賀県	41
長崎県	42
大分県	44
宮崎県	45
鹿児島県	46
沖縄県	47
外国	49

表4 [アンケート]

回答	コード
市政だより	01
ポスター	02
採用試験ガイド	03
試験案内 (この冊子)	04
学校の紹介	05
市ホームページ・フェイスブック	06
就職説明会	07
就職情報誌	08
就職情報サイト	09
家族・親族から	10
その他	11

表5 [学歴]

学歴区分	コード
大学院	1
大学	2
短期大学 (短期大学部含む)	3
高等専門学校	4
専修学校	5
高等学校	6
中学校	7

表6 [学科・専攻]

専攻区分		コード	専攻区分		コード
社会科学系	法学(法学)	101	医療系	薬学	401
	政治学	102		保健	402
	経済学	103		助産	403
	商学	104		看護	404
	経営学	105		栄養	405
	会計学	106		臨床検査	406
	社会学	107		診療放射線	407
	心理学	108		理学療法	408
	社会福祉学	109		作業療法	409
	教育学	110		臨床工学	410
	教育心理学	111		歯科衛生	412
	国際関係	112		食物学	413
	総合管理	113		視能訓練	414
	生活経営	114		救急救命	415
	生活環境	115		言語聴覚	416
	公共政策	116		その他医療系	430
	国際経済	117		その他	保育
その他社会科学系	130	芸術	502		
文学	201	家政	503		
史学	202	体育	504		
哲学	203	救急救命	505		
外国語	204	その他	530		
図書館学	205				
その他人文学系	230				
自然科学系(医療系を除く)	土木	301			
	建築	302			
	機械	303			
	電気(重電)	304			
	電気(弱電、電子等)	305			
	その他工学系	306			
	農学	307			
	造園	308			
	林学	309			
	畜産	310			
	獣医	311			
	水産	312			
	海洋(船舶等)	313			
	数学	314			
	物理学	315			
	化学	316			
	生物学	317			
	地学	318			
	その他理学系	319			
	情報工学	320			
	応用微生物工学	321			
	材料開発工学	322			
	応用化学	323			
	構造工学	324			
	農業工学	325			
	環境工学	326			
	システム工学	327			
	工業化学	328			
	民俗学	329			
	その他自然科学系	330			
	航空工学	331			
	生物工学	332			
	土木建築工学	333			
	電気工学	334			

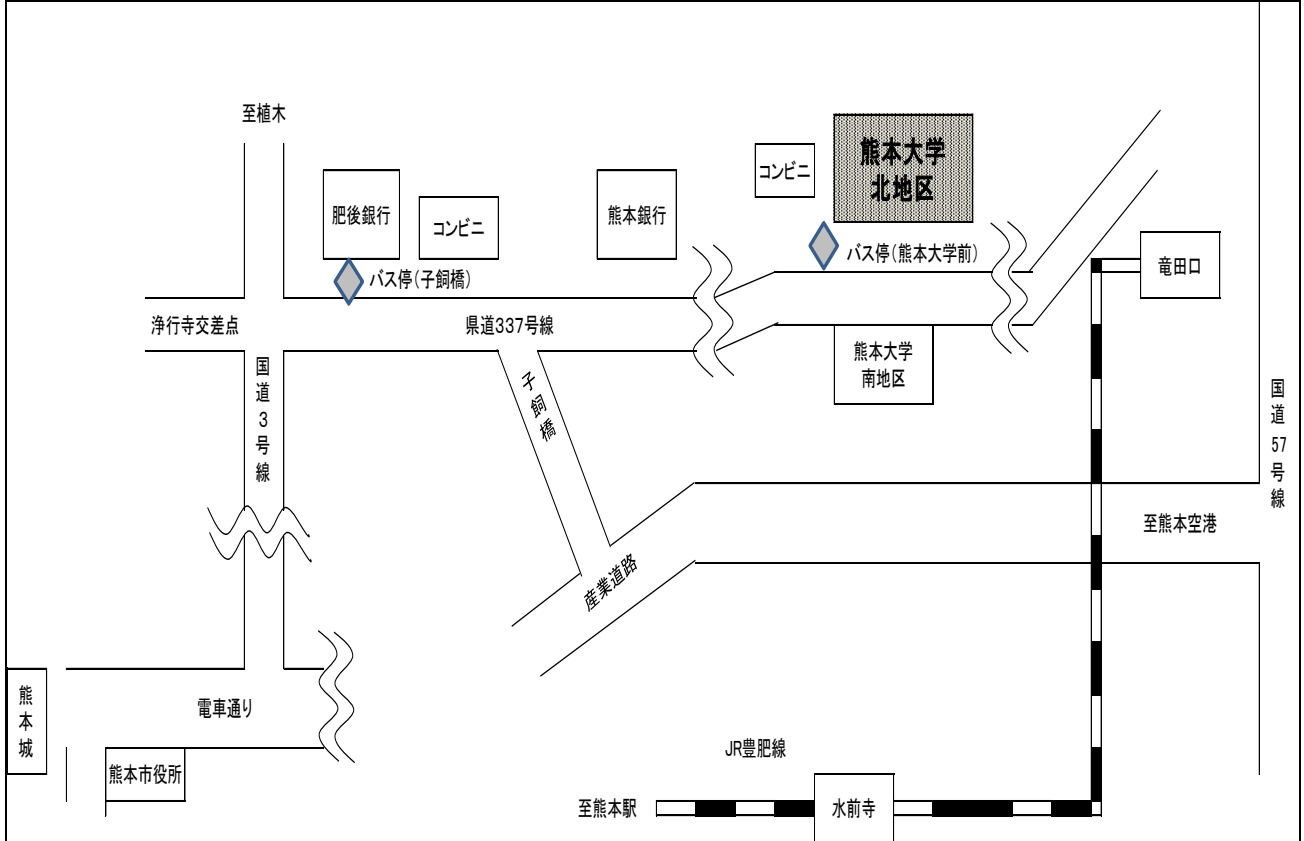
表7 [修学区分]

修学区分	コード
卒業	1
卒業見込	2

※ 専修学校の方も必ず記入してください。また、該当する専攻区分がない場合は、できるだけ近い専攻内容のコード番号を記入してください。

# 第一次試験会場 案内図

## 熊本大学 黒髪北地区（熊本市中央区黒髪 2-4 0-1）



### 《交通アクセス》

JR熊本駅から	産交バス:楠団地、武蔵ヶ丘行き等(子飼橋経由)「熊本大学前」下車
	都市バス:第一環状線[駅2](大学病院・大江渡鹿経由)「子飼橋」下車 徒歩10分
JR上熊本駅から	都市バス:第一環状線[駅1]、昭和町線(子飼橋経由)「子飼橋」下車 徒歩10分
交通センターから	産交バス:楠団地、武蔵ヶ丘行き等(子飼橋経由)「熊本大学前」下車
	電鉄バス:楠団地、武蔵ヶ丘行き等(子飼橋経由)「熊本大学前」下車
JR竜田口駅から	産交バス:交通センター行き「熊本大学前」下車

### 《注意事項》

- 運行ダイヤ、のりば、行き先等は各自でよく確認し、試験に遅れないように注意してください。
- 試験会場及びその周辺は駐車できませんので、自家用車の乗り入れは禁止します。
- 自転車、バイクは指定された場所に駐輪してください。
- 近隣住民及び警察からの要請により、試験会場及び会場周辺への、自家用車等での送迎のための駐停車は禁止します。
- 試験会場へは公共の交通機関をご利用ください。
- 申込状況等により、会場が変更になることがあります。その場合は受験票発送の際にお知らせします。

<b>問い合わせ先</b>	<b>熊本市人事委員会事務局</b> TEL (096) 328-2939 E-mail jinjiinkai@city.kumamoto.lg.jp
---------------	---

熊本市に関する情報や、試験関係情報（緊急連絡）、合格発表はインターネットでご覧いただけます。

熊本市ホームページ <http://www.city.kumamoto.jp/>